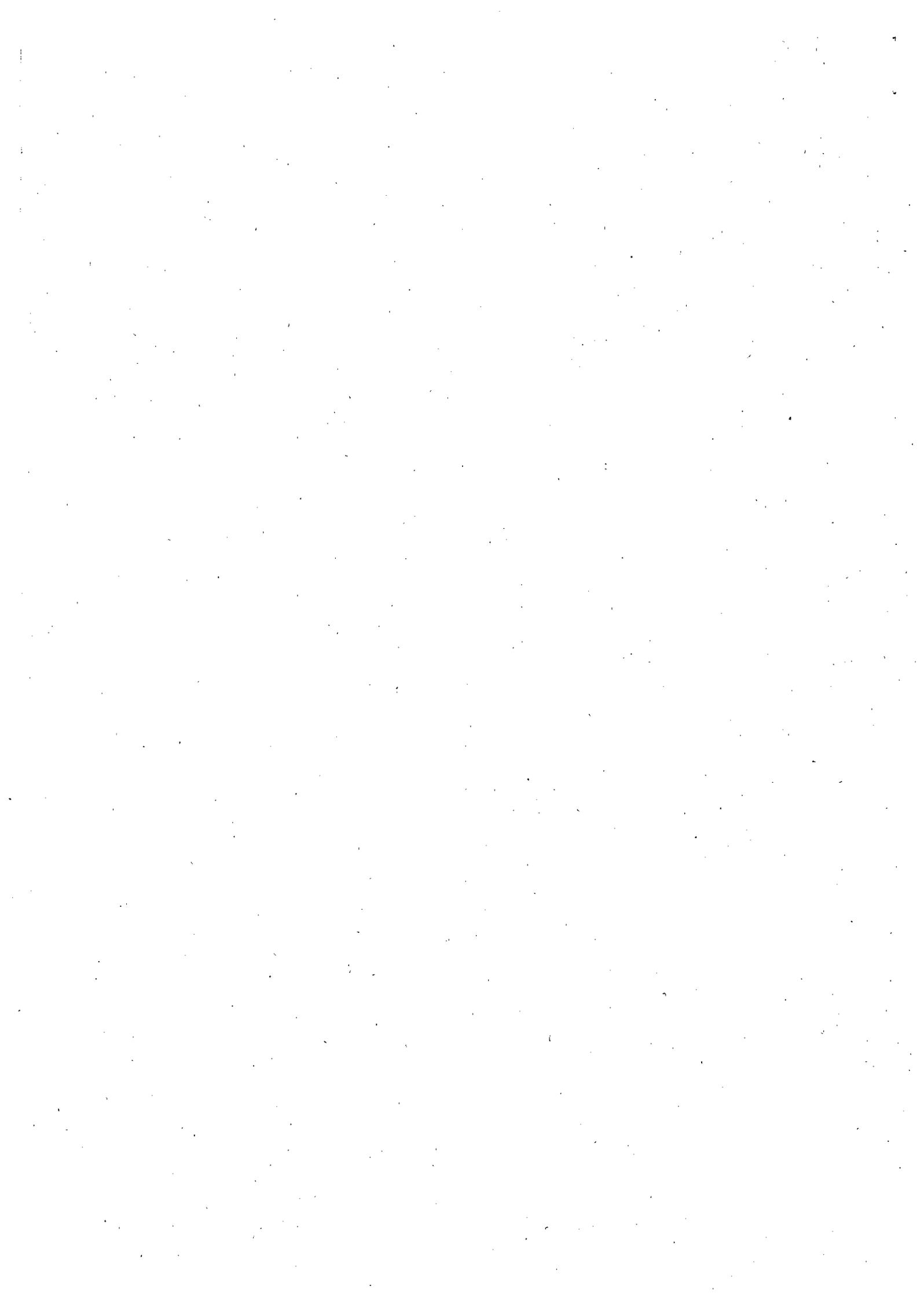


## 所管事項調査

目次	ページ
1 出島メッセ長崎の進捗状況について	
(1) 施設の概要	1～2
(2) 運営体制	3～4
(3) 施設の利用料金	4～7
(4) MICE事業の収支計画	8
(5) 施設整備に係る財源内訳	8
(6) 交流拠点施設のフルコスト収支試算の状況	8～9
(7) 市内企業への発注	10～11
(8) 交流拠点施設における雇用者数	12
(9) 出島メッセ長崎への誘致について	12～13
(10) ICCA（国際会議協会）年次総会のハブ会議の誘致	14～16
(11) 今後の予定	16～17
2 令和2年長崎市観光統計【確報版】	別冊

文化観光部

令和3年9月



# 1 出島メッセ長崎の進捗状況について

## (1) 施設の概要

ア 施設名称 出島メッセ長崎

### イ 設置目的

学会、大会、展示会等の開催の場を提供し、国内外の人々の来訪及び交流を促すことにより、交流人口の拡大を図り、もって本市経済の活性化に寄与すること。

ウ 所在地 長崎市尾上町4番1号

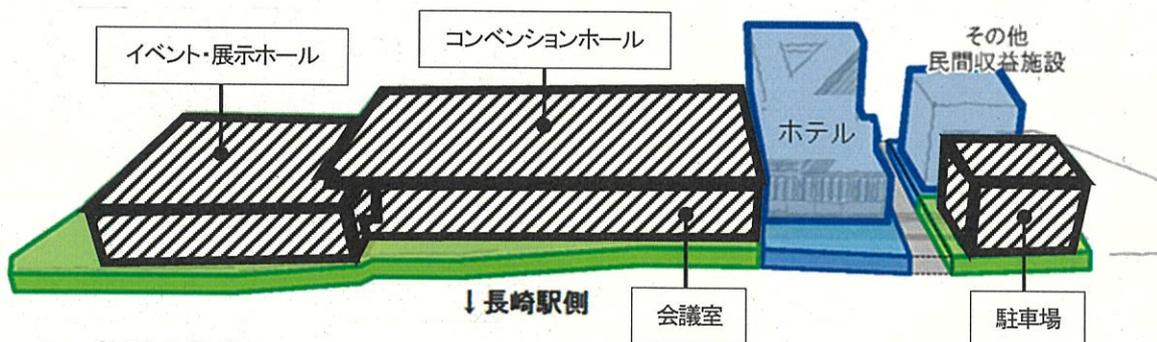
エ 供用開始日 令和3年11月1日

オ 階数 地上4階 地下1階

カ 延べ床面積 33,517 m<sup>2</sup>

キ 施設の管理運営 利用料金制による指定管理者制度を導入

ク 公の施設の範囲 下図の斜線の施設



### ケ 施設の仕様

室名		面積	天井高	床荷重		
2F	コンベンションホール	全面	2,700m <sup>2</sup>	約10m	-	
		3/4	2,025m <sup>2</sup>			
		1/2	1,350m <sup>2</sup>			
		1/4	675m <sup>2</sup>			
室名		面積	天井高	シアター形式	スクール形式	
1F	会議室101	全面	600m <sup>2</sup>	約5m	594席	342席
		2/3	400m <sup>2</sup>	約5m	352席	198席
		1/3	200m <sup>2</sup>	約5m	176席	90席
		会議室102	210m <sup>2</sup>	約5m	192席	120席
	会議室103	210m <sup>2</sup>	約5m	192席	120席	
	会議室104	60m <sup>2</sup>	約3m	48席	24席	
	会議室105	100m <sup>2</sup>	約3m	96席	48席	
	会議室106	60m <sup>2</sup>	約3m	48席	24席	
	会議室107	230m <sup>2</sup>	約5m	192席	120席	
	会議室108	230m <sup>2</sup>	約5m	192席	120席	
	会議室109	100m <sup>2</sup>	約3m	70席	45席	
	会議室110	100m <sup>2</sup>	約3m	70席	45席	

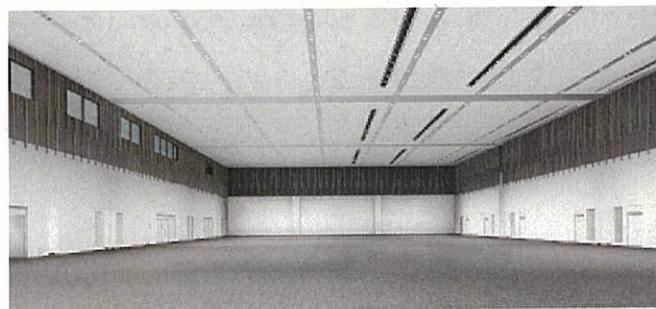
室名		面積	天井高	シアター形式	スクール形式	
1F	会議室	会議室111	80m <sup>2</sup>	約3m	70席	45席
		会議室112	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室113	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室114	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室115	30m <sup>2</sup>	約3m	34席	12席
		会議室116	70m <sup>2</sup>	約3m	70席	45席
		会議室201	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室202	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室203	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室204	20m <sup>2</sup>	約3m	16席	8席
		会議室205	70m <sup>2</sup>	約3m	70席	45席
		会議室206	130m <sup>2</sup>	約3m	96席	48席
室名		面積	天井高	床荷重		
1F	イベント・展示ホール	全面	3,800m <sup>2</sup>	約12m	5t/m <sup>2</sup>	
		1/2	1,900m <sup>2</sup>			

(ア) コンベンションホール (2F)

分割利用 (4分割) も可能な平土間のホール。  
講演会、大会、レセプション等様々な利用形態に柔軟に対応。

【面積】約 2,700 m<sup>2</sup>

【天井高】約 10m



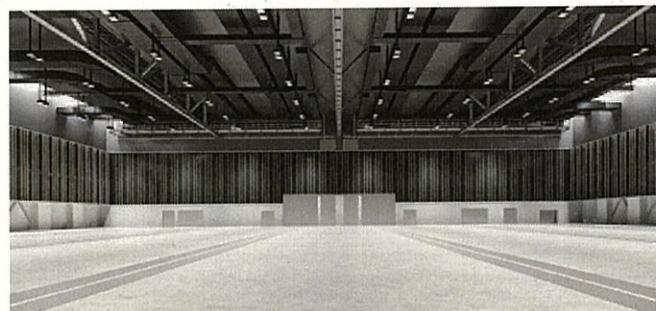
(イ) イベント・展示ホール (1F)

分割利用 (2分割) も可能な平土間のホール。  
展示会、イベント、コンサート等に対応。長崎初の本格的な展示ホール。

【面積】約 3,800 m<sup>2</sup>

【天井高】約 12m

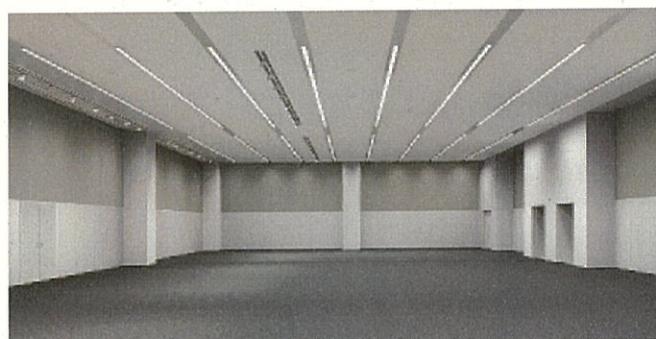
【床荷重】5 t/m<sup>2</sup>



(ウ) 会議室 (1F・2F)

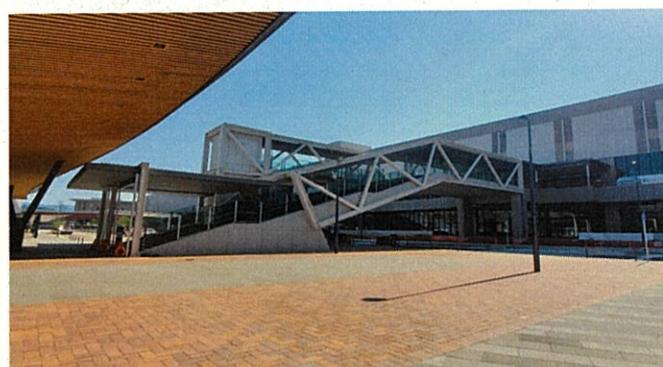
大中小様々なタイプの 24 部屋の会議室。  
各種セミナーから控室利用等、様々な催事に対応。

【面積】約 20~600 m<sup>2</sup>まで



(エ) ペDESTリアンデッキ

出島メッセ長崎と長崎駅西口を結ぶ歩行者専用通路。雨天時は雨に濡れずにアクセス可能。エレベーターも完備。



(オ) 駐車場

出島メッセ長崎及び民間収益施設の駐車施設を集約した自走式駐車場。

【駐車台数】393 台

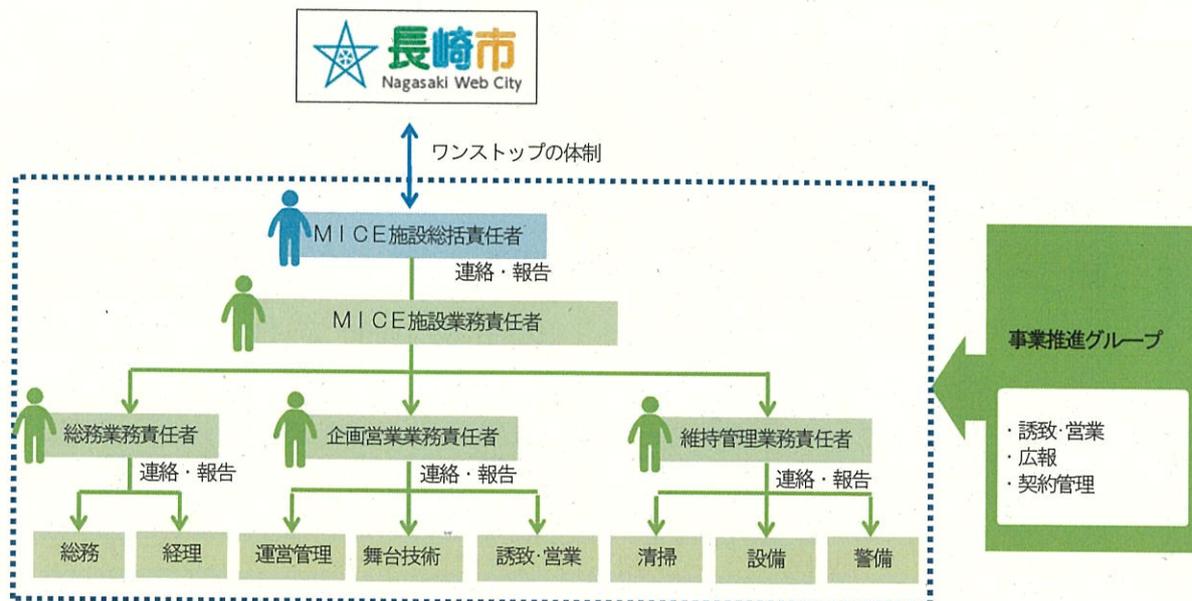
出島メッセ長崎利用者用 300 台

民間収益施設利用者用 93 台



## (2) 運営体制

### ア 体制図



### イ 業務内容

#### (ア) 運営・MICE誘致業務

##### a 誘致業務等

施設の貸出に関する条件設定、利用受付、利用料金徴収等の施設提供業務、利用促進のための営業・広報活動、地元関係機関と連携したMICE誘致・企画・運営業務、利用者に対するモニタリング等

##### b その他運営業務

利用者利便施設（自販機コーナー等）の運営等

#### (イ) 維持管理業務

##### a 建築物保守管理・修繕業務

建築物各部の点検、保守、補修などの経常修繕及び計画修繕

##### b 設備機器保守管理・修繕業務

施設に設置される設備機器の修繕、補修などの経常修繕及び計画修繕、運転監視、日常巡視点検等

##### c 舞台機構、舞台設備保守管理・修繕業務

舞台機構、舞台設備の保守、点検、整備及び計画修繕、ホール使用時の機材搬入・搬出の立会い等

##### d 附属設備の設置・管理等

附属設備の設置、修理・更新、管理等

##### e 清掃管理業務

屋上を含む全館及び敷地内の日常清掃及び定期清掃並びに外構清掃

- f 保安警備業務  
部外者の出入状況の確認、鍵の保管及び記録、遺失物管理、巡回業務等
- g その他業務  
植栽維持管理、外構施設保守管理等

### (3) 施設の利用料金

#### ア 駐車場の利用料金

(赤字は今回変更した料金)

種 別 車 種	通常の駐車料金（入出庫1回につき）				定期駐車料金 （1月につき）
	平日		休日又は特定日		
	最初の1時 間まで	その後20分 までごと	最初の1時 間まで	その後20分 までごと	
普通自動車 小型自動車 軽自動車	600円 ↓ 390円	200円 ↓ 130円	600円	200円	27,000円
	1日（午前0時から午後12時までをいう。）当たりの金額は、2,000円を上限とする。 ↓ 1,500円				

※ 特定日：メッセやその周辺において規模の大きいイベント等が開催されることで駐車場の混雑が予想される平日

休 日：日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第17号）に規定する休日

平 日：休日及び特定日以外の日

#### イ 利用料金設定の考え方

##### (ア) 当初の利用料金

PFI事業者が経験、実績等を踏まえながら総合的に検証を行い、休日及び混雑が予想される平日は、長崎駅西側エリアへの車の引き込みを抑制し、周辺交通の混雑緩和を図り、メッセ利用者の駐車スペースを確保するため、周辺駐車場よりも高い料金に設定した。

また、上記以外の平日は、市民等が利用しやすい駐車場にするために、基本料金（60分600円、以降20分毎に200円）のほかに、1日当たり2,000円の最大料金を設定した。

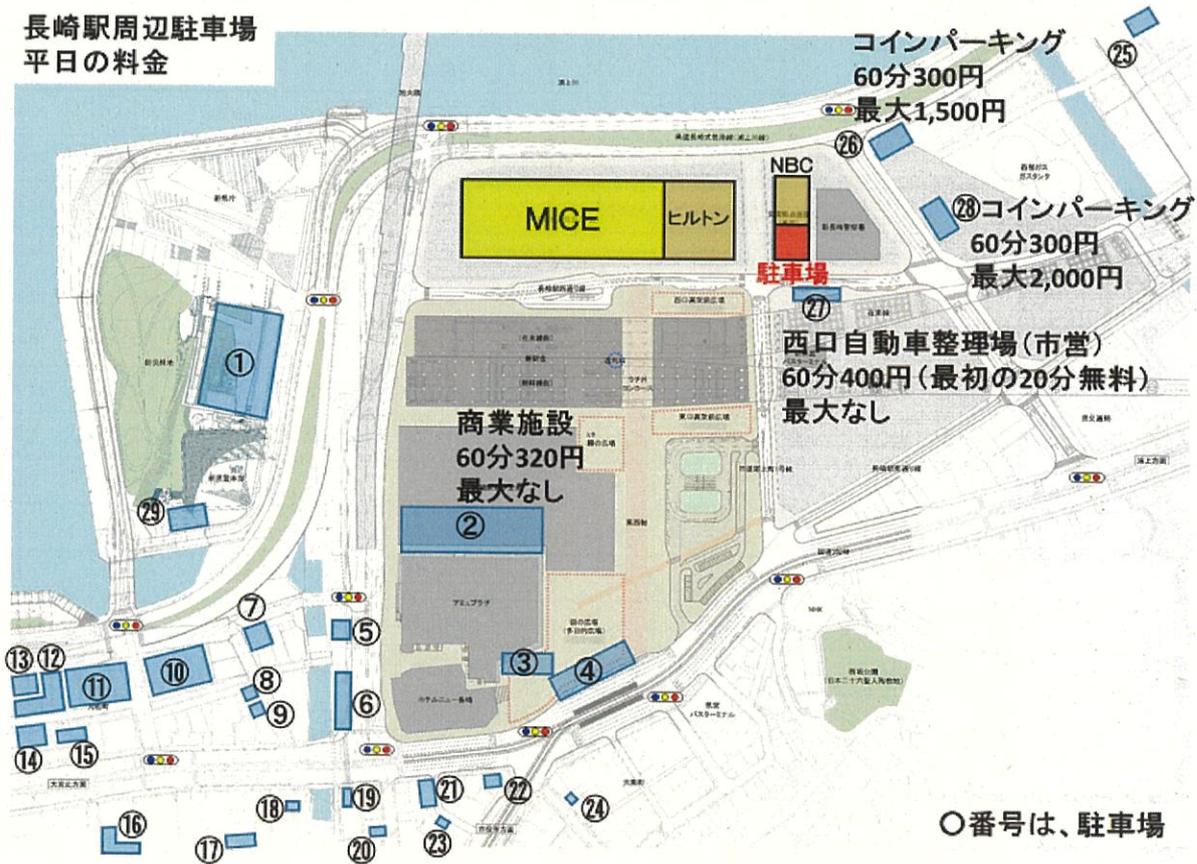
##### (イ) 今回変更の利用料金

平日（特定日を除く）の利用料金について、長崎駅西側の市道や施設等が開通・開業し、当初予想していた交通の混雑は見られず、本駐車場の平日（特定日を除

く)の利用台数は、周辺交通に影響を与えるほど多くないことから、収支シミュレーションを行い、指定管理者の収支に影響がないため、基本料金を周辺駐車場の料金を踏まえた料金(60分390円、以降20分毎に130円)に変更する。

また、1日(午前0時から午後12時まで)当たりの金額については、平日(特定日を除く)の基本料金の変更に伴い、市民等が利用しやすい駐車場となるよう、平日(特定日を除く)の最大料金を、基本料金の減額の割合と同程度に減額した料金設定(1,500円)に変更する。

**長崎駅周辺駐車場  
平日の料金**



《参考》コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室の利用料金

[料金] 税込み/単位:円

室名	面積* (㎡)	天井高	シアター 形式	スクール 形式	基本料金						延長料金 (1時間毎)			
					午前	午後	夜間	午前・午後	午後・夜間	終日	7:00~9:00 22:00~23:00	23:00~翌7:00		
					9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00	9:00~22:00				
2 F コンベンションホール	全面	平日	2,700	2,760席	1,530席	268,400	358,600	358,600	717,200	807,400	1,116,000	106,700	125,400	
		土・日・祝				322,300	430,100	430,100	861,300	969,100	1,399,200	128,700	150,700	
	3/4	平日	2,025	2,250席	1,326席	240,900	322,300	322,300	644,600	726,000	1,049,400	95,700	112,200	
		土・日・祝				289,300	386,100	386,100	774,400	871,200	1,258,400	115,500	135,300	
	1/2	平日	1,350	1,500席	867席	177,100	236,500	236,500	473,000	532,400	768,900	70,400	82,500	
		土・日・祝				212,300	283,800	283,800	567,600	639,100	922,900	84,700	99,000	
	1/4	平日	675	672席	408席	88,000	117,700	117,700	236,500	266,200	383,900	35,200	40,700	
		土・日・祝				105,600	141,900	141,900	283,800	319,000	460,900	41,800	49,500	
1 F 会議室	会議室101	全面	600	約5m	594席	342席	94,600	126,500	126,500	253,000	283,800	410,300	37,400	44,000
		2/3	400		352席	198席	66,000	88,000	88,000	176,000	198,000	286,000	24,200	30,800
		1/3	200		176席	90席	33,000	44,000	44,000	88,000	99,000	143,000	12,100	15,400
	会議室102	210	約5m	192席	120席	31,900	41,800	41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300	
	会議室103	210	約5m	192席	120席	31,900	41,800	41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300	
	会議室104	60	約3m	48席	24席	9,900	13,200	13,200	26,400	29,700	42,900	3,300	4,400	
	会議室105	100	約3m	96席	48席	15,400	20,900	20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600	
	会議室106	60	約3m	48席	24席	9,900	13,200	13,200	26,400	29,700	42,900	3,300	4,400	
	会議室107	230	約5m	192席	120席	31,900	41,800	41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300	
	会議室108	230	約5m	192席	120席	31,900	41,800	41,800	84,700	95,700	137,500	12,100	14,300	
	会議室109	100	約3m	70席	45席	15,400	20,900	20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600	
	会議室110	100	約3m	70席	45席	15,400	20,900	20,900	41,800	46,200	67,100	5,500	6,600	
	会議室111	80	約3m	70席	45席	12,100	16,500	16,500	33,000	36,300	52,800	4,400	5,500	
	会議室112	20	約3m	16席	8席	3,300	4,400	4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100	
	会議室113	20	約3m	16席	8席	3,300	4,400	4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100	
	会議室114	20	約3m	16席	8席	3,300	4,400	4,400	8,800	9,900	14,300	1,100	1,100	
	会議室115	30	約3m	34席	12席	4,400	6,600	6,600	13,200	14,300	20,900	1,100	1,100	
	会議室116	70	約3m	70席	45席	9,900	14,300	14,300	28,600	31,900	46,200	3,300	4,400	
2 F 会議室	会議室201	20	約3m	16席	8席	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100	
	会議室202	20	約3m	16席	8席	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100	
	会議室203	20	約3m	16席	8席	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100	
	会議室204	20	約3m	16席	8席	2,200	3,300	3,300	6,600	6,600	9,900	1,100	1,100	
	会議室205	70	約3m	70席	45席	11,000	15,400	15,400	30,800	34,100	49,500	4,400	4,400	
	会議室206	130	約3m	96席	48席	17,600	24,200	24,200	48,400	53,900	78,100	6,600	7,700	
1 F イベント・展示ホール	全面	平日	3,800	約12m	床荷重		-	-	-	768,900	864,600	1,249,600	114,400	134,200
		土・日・祝			-	-	-	922,900	1,037,300	1,499,300	137,500	160,600		
	1/2	平日	1,900		5t/㎡	-	-	-	400,400	451,000	651,200	59,400	69,300	
		土・日・祝				-	-	-	480,700	541,200	782,100	71,500	83,600	

《参考》施設利用料金の割引規定

区分		割引内容	割引率
1	全館割引	全館(コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室15室以上)の利用	全体の室料から15%相当を割引
2	複数会場割引	コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールと、会議室10室以上の利用	全体の室料から10%相当を割引
3	長期利用割引	コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールを連続5日間以上(設営・撤去含む)利用	コンベンションホールもしくはイベント・展示ホールの室料から10%相当を割引
4	設営/撤去割引	コンベンションホールおよびイベント・展示ホールの設営日及び撤去日	該当室料から30%相当を割引
5	直前割引	①利用日の30日前以降の予約 ②利用日の当日と前日の予約	①室料から10%相当を割引 ②室料から20%相当を割引
6	市民割引	利用日の15日前以降の、コンベンションホール、会議室の予約	室料から30%相当を割引
7	リピーター割引	年間5回以上利用された顧客	6回目からの利用について室料から10%相当を割引
8	国際会議割引	国外からの参加者が100名を超える国際会議	室料から30%相当を割引 割引金額の上限は200万円とする
9	複数年割引	当該年度予約時にそれ以降の日程で同程度規模の会場を正式予約した場合(全館割引又は複数会場割引に該当する規模の催事)	次回予約分の利用会場の室料から10%相当を割引
10	モニター割引	長崎県内の大学等が開催する学会、会議(利用日数3日以内、利用人数200人以下)	初回利用時に限り会場費を50%割引

(4) MICE事業の収支計画

20年間の事業期間を通じ、独立採算での運営が可能。開業6年目以降、毎年100万円の固定納付金が市に納付される。

次の表は事業者提案時の事業収支であり、現時点での変更はない。

開業6年目以降の事業収支（事業提案書 損益計算書より）

	項目	金額（千円）
売上	会場利用料収入	235,800
	附属設備利用料収入	59,500
	駐車場収入	84,000
	その他施設運営に係る収入	6,800
	計	386,100
費用	維持管理・運営費	373,217
	その他費用	11,883
	固定納付金	1,000
	計	386,100

(5) 施設整備に係る財源内訳

出島メッセ長崎の整備（設計・建築・開業準備業務相当）にかかる事業費とその財源内訳について、平成30年6月議会時点と現在とを比較した。当初から事業費には変わりがなく、財源内訳として国庫補助金が約3億円増え、地方債と一般財源が約3億円減った。

	事業費	財源内訳			
		国庫補助金	地方債		一般財源
			公共事業等債	一般単独事業債	
H30.6月 ①	約147億円	約18億円	約22億円	約73億円	約34億円
現在 ②	約147億円	約21億円	約22億円	約71億円	約33億円
増減 ② - ①	—	約3億円	—	▲約2億円	▲約1億円

(6) 交流拠点施設のフルコスト収支試算の状況

交流拠点施設（出島メッセ長崎及び民間収益施設）の整備及び運営・維持管理における50年間の収支を試算し、1年あたりに換算したフルコスト収支試算を示した。

令和3年8月時点における収支試算結果は、前回の試算（平成30年6月議会）結果に比べ、約3千5百万円分マイナス額が縮減となっている。

《交流拠点施設のフルコスト収支試算の状況》

(単位：千円／年)

	NO	項 目	今回試算 R3年8月	前回試算 H30年6月 議会	前回試算 からの 増減	増減理由
収 入	1	施設利用料収入 (ホール、会議室 等)	404,466	404,466	0	—
	2	固定納付金 (開業6年目以降、年間100万円)	750	750	0	—
	3	国庫補助金 (施設整備の国の支援)	41,952	36,688	5,264	補助率の増に伴う 国庫補助金の増
	4	交付税 (地方債に係る国の支援)	79,319	88,551	▲9,232	地方債の減に伴う 交付税措置の減
	5	土地貸付料 (ホテル等の民間収益施設分)	59,581	55,680	3,901	長崎駅周辺の地 価上昇による増
	6	公租公課 (固定資産税等、事業所税)	96,856	90,090	6,766	ホテル及びNBC の固定資産税等の 増
			収入合計 ①	682,924	676,225	6,699
支 出	7	維持管理・運営費 (保守管理、修繕等)	404,466	404,466	0	—
	8	減価償却費 (耐用年数：建物50年、備品15年)	277,080	277,080	0	—
	9	公債費利子 (施設整備に伴う地方債の利子)	4,118	32,003	▲27,885	借入額の減及び想 定金利よりも低金 利での借入による 減
	10	大規模改修費 (施設整備費の30%の約42億円)	83,987	83,987	0	—
	11	開業準備費等 (予約受付・広告宣伝等)	6,547	6,547	0	—
	12	検討・調査委託料 (過去の業務委託費等)	2,581	2,581	0	—
	13	コンベンション開催費補助金等 (事業者提案から本施設に係る額を試算)	24,682	24,682	0	—
			支出合計 ②	803,461	831,346	▲27,885
差 引	( ① - ② )		▲120,537	▲155,121	34,584	

《試算結果》

R3年8月時点における交流拠点施設のフルコスト収支試算結果は、前回の試算(H30年6月議会)結果に比べ、全体として約1億2千万円のマイナスとなり、約3千5百万円分マイナス額が縮減となっている。

## (7) 市内企業への発注

出島メッセ長崎は、PFI事業のBTO方式（事業者が施設の設計建設を行った後、市に施設の所有権を移転し、事業期間中に運営・維持管理業務を行う方式）で実施しており、事業者は平成30年8月に工事に着手し、市は令和3年8月18日に施設の引渡を受けたところである。

（仮称）長崎市交流拠点施設整備・運営事業の公募時点において、地域貢献に関する提案として、事業者から市内企業への発注額（市外企業への再発注額は含まない）の提案を受けており、その結果は次のとおりとなった。

### ア 公募時の提案内容

事業者（株ながさきMICE）から市内企業への発注額

30億円（消費税込）

### イ 実際の市内企業への発注額（令和3年8月時点見込）

約36億7,850万円（消費税込）

### ○ 内 訳

項 目		市内発注額（消費税込）
設計費、建築・設備工事費	工事発注額	約19億240万円
	資材調達額	約14億6,770万円
備品等購入費	資材調達額	約3億400万円
施設維持管理、警備、清掃費 （開業まで）	委託発注額	約440万円
計		約36億7,850万円

### ○ 市内発注額の確認方法

発注単位ごとに、注文請書や受注者と発注者が押印した関係書類などの金額がわかる書類を市へ提出させ確認

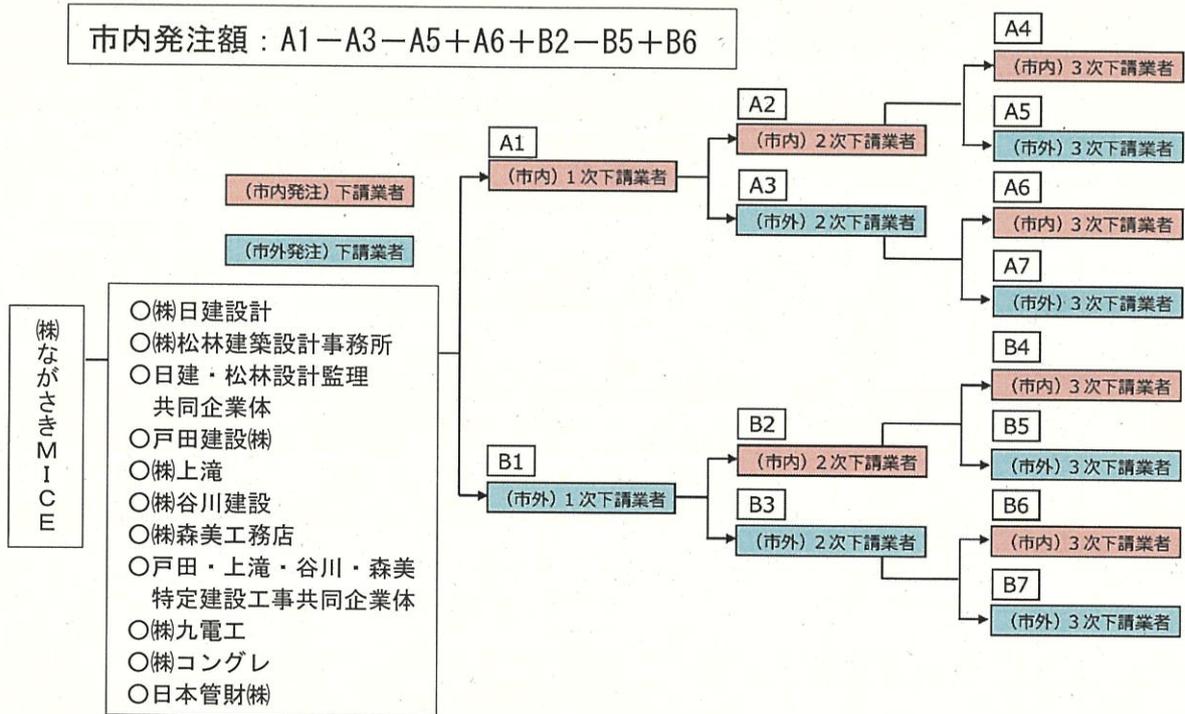
### ウ 結 果

本事業者については、事業者の地域貢献に対する意識が高く、実際の市内企業への発注額は約36億7,850万円となり、公募時点で提案された市内企業への発注額30億円を約6億7,850万円上回る発注がなされた。

(参考) 市内企業への発注額の集計の考え方

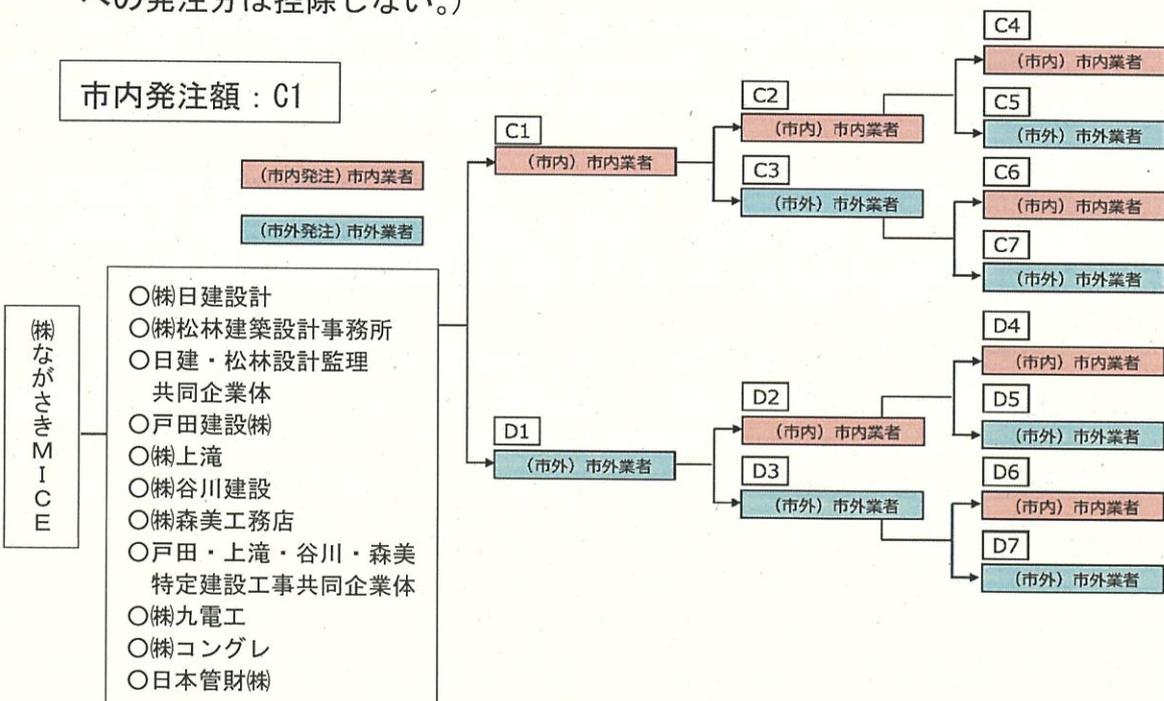
○下請工事発注額

- 市内企業から市外企業への発注分については控除する。
- 市外企業から市内企業への発注分については加算する。
- 市内企業から市内企業への発注分については重複加算しない。



○資材調達額

市内企業への発注分について加算する。(資材は市外業者から材料調達した場合でも、加工や組立てを市内業者で行い製品として納入するため、市外業者への発注分は控除しない。)



## (8) 交流拠点施設における雇用者数

交流拠点施設の整備により、出島メッセ長崎、ヒルトン長崎及び長崎放送株式会社新社屋の3施設で、638人の雇用者数が見込まれている。

また、そのうち、長崎市内の旧社屋からの移転等を除く新規の雇用者数見込みは158名となっており、新たな雇用が生まれている。

### ア 各施設の雇用者数の見込み

(単位：人)

施設名	業務内容、企業名等	雇用者数	左記のうち 新規雇用者数
出島メッセ長崎	運営、設備管理等	33	33
ヒルトン長崎	宿泊、営業等	113	45
長崎放送株式会社 新社屋	長崎放送(株)等	402	0
	(株)シーエーシー*	90	80
	合計	638	158

※(株)シーエーシー：長崎放送株式会社新社屋への誘致企業（人事給与アウトソーシングサービス等、長崎 BizPORT にある長崎センターの業務拡大にともなう新たな拠点、雇用者数は今後3年間の見込数）

## (9) 出島メッセ長崎への誘致について

### ア MICE誘致の取り組み

長崎市、(株)ながさきMICE、DMOの3者が連携し、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、全国的な主催者の動きを把握しながら、ターゲットごとに営業活動とPRを展開している。

対面営業が難しい時期においては、学会・大会の主催者のみならず、コロナ禍においても安定的に開催される国家試験や民間試験実施団体にも対象を広げ、ダイレクトメールと電話での営業を継続し、誘致につなげてきた。

また、学会等については、県内の大学の学長、長崎大学の学部長等を中心に営業を行っている。特に県内の大学向けに200人以下の学会等を対象とした初回限定のモニター割引を紹介し、新規案件の獲得に努めている。

一般会議については、県内の300人規模以上の企業・団体等に対して営業をかけ、会議等を主催予定の事業者に対しては、2次・3次の再営業を行い、具体的な誘致につなげている。

現在、出島メッセ長崎で開催を予定している会議等の主催者を施設の内覧会へ招待しており、この機会を逃さず目標達成のため更なる誘致を行っている。

イ 出島メッセ長崎の誘致状況

出島メッセ長崎へのMICE誘致に関して、長崎市と(株)ながさきMICEは、開業の11月に利用想定人数61万人に到達することを目標に、四半期ごとの到達目標を設定し取り組んでいる。

8月27日時点における利用想定人数は約51万人、達成率は約83%となっており、8月末の目標である約81%を達成できている。

【開業後1年間の誘致状況(令和3年11月～令和4年10月)】

種別	目標利用者数 (千人)	利用想定人数* (千人)	達成率
学会	50.8	約34.4	約68%
一般会議	155.5	約51.2	約33%
イベント 展示	404.0	約420.6	約104%
合計	610.3	約506.2	約83%

[目標達成率] (実績)  
 R3.2月末 約66% (約66%)  
 R3.5月末 約75% (約77%)  
 R3.8月末 約81% (約83%)  
 R3.11月末 100%

※ 利用想定人数…決定・内定及び日程調整中の案件について、主催者の参加見込人数から算出

ウ 開業月に開催される主なイベント(主催者から情報が解禁となったもの)

(ア) TREASURE' 21 第4回 長崎県バスケットボール協会3×3 GAMES

オリンピックの新競技にも加わった3人制バスケットボールの大会

- a 開催期間 令和3年11月3日(水・祝)
- b 主催 一般社団法人長崎県バスケットボール協会
- c 協賛 公益財団法人松園尚己記念財団

(イ) BLAZE UP NAGASAKI 2021

長崎県在住の3ピースバンド「SHANK」が発起人となり、音楽の力で長崎を活性化することを目指し開催する音楽フェス

- a 開催期間 令和3年11月6日(土)、7日(日)
- b 主催 株式会社長崎国際テレビ
- c 特別協力 エイベックス・エンターテインメント株式会社  
合同会社ベイトフィッシュ・レコーズ

(ウ) 長崎MICE EXPO～みんなで作る長崎の未来～

銀行主体の商談会などの「銀行系イベント」と地場企業・団体によるマルシェ、ライブなどの「市民系イベント」を組み合わせたオール長崎のまちづくりイベント

- a 開催期間 令和3年11月12日(金)～14日(日)
- b 主催 株式会社ふくおかフィナンシャルグループ、株式会社十八親和銀行
- c 共催 長崎MICE誘致推進協議会、長崎MICE事業者ネットワーク、長崎商工会議所、長崎都市経営戦略推進会議、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会
- d 協力 長崎市

## (10) ICCA (国際会議協会) 年次総会のハブ会議の誘致

ICCA<sup>※1</sup> (国際会議協会) の年次総会がコロンビアのカルタヘナでハイブリッド開催されることとなっており、この度、ハブ会場の公募がなされ、長崎市がアジア・パシフィックエリアにおけるハブ会場に決定した。

なお、ICCAは、全世界で5つのエリア別の部会を有するが、300以上の国・地域が参加するアジア・パシフィック部会は最大規模であり、コロナ禍でもあることからソウル (韓国) にもハブ会場が設けられることとなった。また、パリ (フランス)、アブダビ (アラブ首長国連邦)、ヨハネスブルグ (南アフリカ共和国) がハブ会場として決定している。

### ア ICCA (国際会議協会) 年次総会のハブ会議の概要

- (ア) 日 時 令和3年10月25日 (月) ~ 27日 (水)
- (イ) 場 所 出島メッセ長崎
- (ウ) 参加者数 100人程度 (うち外国人10人程度)
- (エ) 費 用 約700万円 (うちJNTOが約100万円負担)  
施設整備費147億円のうち開業準備業務費で対応
- (オ) 内 容 年次総会は世界の国際会議のプロが一堂に会し、世界のMICEに関する最新情報の交換や共有を図る場となっている。コロンビアとの時差の都合上、年次総会のプログラムについては録画したものを放映し、ハブ会場においては地域の独自企画を行うことが予定されている。

※1 ICCAは、1963年に設立し、1,100以上のコンベンションビューローやコアPCO、ホテル、航空会社など、約100の国・地域が加盟し業界を牽引し続けるMICE分野における最大規模の業界団体。

### イ 開催の効果

- (ア) 世界各国のMICE分野の関係者に幅広く、MICE都市としての存在感をアピールできる。
- (イ) 長崎開催の政府系会議及び国際会議の誘致において、大きな実績となる。
- (ウ) 10月21日 (木) ~ 22日 (金) に東京にて、もう1つの国際会議団体であるUIA<sup>※2</sup> (国際団体連合) のアジア・パシフィック地域会議がハイブリッドで開催される。こちらの参加者がそのまま、長崎へ移動し、参加することが想定され、対面でのPR効果も期待できる。

※2 UIAは、33の国・地域から73団体がメンバーとなっており、コンベンションビューローや会議場などで構成される非営利・非政府の団体。国際組織、国際会議、市民社会、世界的な問題などについて調査研究及び情報発信を行っている。

### ウ 開業前の開催に係る整理

(仮称) 長崎市交流拠点施設整備・運営事業事業契約 (PFI事業契約) の事業者提案において、(株)ながさきMICEから「出島メッセ長崎の開業前の期

待感の醸成を図る企画」の実施が提案されている。その具体的な事業内容として今回の ICCAハブ会議の開催を計画しているものであり、国内外の MICE関係者に幅広く出島メッセ長崎をアピールでき、高いPR効果が見込めることから事業内容について承認することとしている。

## エ ICCAハブ会議におけるコロナ対策

(一社)日本コンベンション協会の「新型コロナウイルス感染症禍における MICE開催のためのガイドライン」に基づき、感染リスクを洗い出し、対策を実施する。

### (ア) 会期前

#### a 国内参加者向け

次のいずれかに該当する場合は来場を認めない。

- ①発熱ないし普段より体温が高い、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
- ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
- ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
- ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

#### b 海外参加者向け

厚生労働省の「水際対策に係る新たな措置」に基づき、日本への入国時に以下のことが必要となっている。

- ①出国前の72時間以内に医療機関等で検査を受けた結果の検査証明書の提示
- ②日本入国前に滞在した地域に応じて、検疫所が確保する宿泊施設で待機し、検査を実施する。また、入国後14日間の自宅等での待機、公共交通機関の不利用等について誓約する。
- ③位置情報を提示するために必要なアプリ等を利用できるスマートフォンの所持

### (イ) 会期中

- ・「ソーシャルディスタンスの確保」、「マスクの着用」、「手洗い」からなる基本的な感染対策の徹底と参加者への協力要請
- ・全参加者、関係者向けに来場前の検温の実施要請及び健康状態申告書の提出の徹底
- ・飲食について、密集を回避、感染症対策を行う店舗の利用を推奨する等の注意喚起
- ・公共交通機関の利用については、分散利用を促す等の注意喚起

10月21日(木)～22日(金)に東京で開催されるUIA(国際団体連合)のアジア・パシフィック地域会議の海外参加者が、ICCAハブ会議に参加されることも想定される。

現在、UIAでの感染症対策を確認しているが、東京オリンピック、パラリンピックの選手団、関係者に対して隔離期間が免除された特例措置はなされないものと思われる。日本政府の入国制限を遵守したうえでの参加となり、会期中の対策も徹底する。また、参加者については、国際会議に精通した有識者であり、感染症対策やコロナ禍での安全・安心な会議開催に対する意識も高いことから、UIAのアジア・パシフィック地域会議から連続してICCAハブ会議に参加する場合においても安全性は十分確保される。

加えて、同会議から連続してICCAハブ会議に参加される方には、改めて東京でPCR検査を受けてもらい、長崎入りすることとする。

以上の万全なコロナ対策を行うため、市民との接点も少なく安全・安心な会議開催が可能である。

## (11) 今後の予定

### ア 市民向け内覧会

令和3年9月25日(土)、26日(日)に出島メッセ長崎の市民向け内覧会の開催を予定している。

広報ながさき8月号で募集したところ、定員200名に対し、8月20日時点で302名の申込みがあり、抽選により参加者を決定することとしている。

#### (ア) 募集方法

広報ながさき8月号、ホームページ

#### (イ) 応募方法

往復はがき、ホームページ

#### (ウ) 概要

9月25日(土) 25名×4回

9月26日(日) 25名×4回 計200名を案内

時間 9:30～、11:00～、13:30～、15:00～

各回1時間程度

#### (エ) 申込み状況

定員 200名

申込み者数 302名(8月20日時点)

### イ 運営サポーター募集

会議やイベント開催時の運営をサポートするボランティアを広報ながさき8月号等で募集し、県内の大学等に対しても各大学の学長、教授等を通じて周知を行っている。(ただし、大学生については、夏休み期間中であることから、締切日を延長することとし、大学側と調整を行っている。)

定員50名に対し、8月30日時点で37名の申込みがあり、会場内外の整理や案内誘導、会場準備などを行っていただくこととしている。

(ア) 募集方法

広報ながさき8月号、ホームページ、大学訪問

(イ) 応募方法

ホームページ

(ウ) 応募資格・条件

- ・長崎県内在住の18歳以上（高校生不可）
- ・交通費支給（上限設定有り）
- ・食事時間帯を含んで活動する場合は、食事支給

(エ) 活動期間

令和3年10月1日（金）～令和4年3月31日（木）

(オ) 申込み状況

定員 50名程度

申込者数 37名（8月30日時点）

【内訳】

区分	人数
20代	6名
30代	0名
40代	2名
50代	9名
60代	11名
70代	9名
計	37名

ウ 主催者向け内覧会

会議やイベントを予定している主催者向けの内覧会を令和3年9月末まで実施する。

エ 開業記念式典とまちびらき

令和3年11月1日（月）は、出島メッセ長崎（駐車場合む）、ヒルトン長崎、長崎放送（株）社屋の3施設が開業を迎えることから、複合施設として整備した交流拠点施設の合同式典を三者主催で開催する。

また、当日は3施設の開業に伴い、長崎駅西側全体が大きく動き出すことから、長崎駅西側広場等を含めた「まちびらき」を開催する。

